

Title	退任のご挨拶
Author(s)	敷田, 麻実
Citation	Wildlife Forum, 16(1): 39-39
Issue Date	2011-08-30
Type	Article
Text version	publisher
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10119/16982">http://hdl.handle.net/10119/16982</a>
Rights	Copyright (C) 2011 「野生生物と社会」学会. 敷田麻実, Wildlife Forum, 16(1), 2011, pp.39-39. <a href="http://dx.doi.org/10.20798/wildlifeforum.16.1_39_1">http://dx.doi.org/10.20798/wildlifeforum.16.1_39_1</a>
Description	



2005年の就任以来、2期6年間にわたって学会長を勤めてきましたが、3月31日を持って会長を退任しました。その間、多忙な仕事や日常の活動の中でも、時間と労力を惜しまず学会を支えていただいた理事、役員のみなさま、ありがとうございました。

学会長を引き継ぎました時の課題も少しずつ解決でき、学会として「野生生物にかんする知のプラットフォーム」という方向性も見えてきています。この間の学会の充実は、故池田先生はじめ、学会の社会的存在意義を見だし、その役割が重要だと確信されたみなさまと意識を共有できたから実現できたことです。何よりそれは、学会の場で、青年部会員の元気な声を多数聞けるようになったことで実感できます。

お名前をあげれば、丸山・草刈・山中理事によるフォーラム誌の改革と高い評価、江成・鈴木・富田部会長による青年部会のめざましい活動展開、奥山・丸山両理事と鳥居部会長による行政研究部会の発足と発展、開発理事による学会の開放性の拡張、時田理事による学会賞の整備、そして奥山理事による丹念な会務推進など、お名前をあげた役員のみなさま以外にも感謝したい気持ちでいっぱいです。また、その間に事務局長を務めていただいた小金澤先生と須田先生、そして地道な事務を担っていただいた加納珠実さんと平坂真弓さんにお礼を申し上げます。

最後に、学会が野生生物保護管理の発展の基盤となることを願い、知のプラットフォームとしての創発的な知識創造の場たらんことを期待して、私もその活動を担う1人となります。ありがとうございました。

## 理事の役割

### 学会誌

湯本貴和・梶光一

### 編集長

2011年 湯本貴和

2012年以降 梶光一

### フォーラム誌

横山真弓

2011年 編集長・横山真弓

副編集長・山中正実\*

2012年 編集長・山中正実

副編集長・丸山哲也\*

\*前理事

### 大会企画担当

2011年 小寺祐二・山中正実

2012年 小寺祐二・鈴木正嗣

若手・実務者 羽山伸一・柳川久

将来構想実現 鈴木克哉・赤坂猛

男女共同参画 岩井雪乃・八代田千鶴

会員拡大担当 全員

## その他体制

### 青年部会

富田涼都・安田章人・中村大輔

### 行政研究部会

鳥居春巳・野崎英吉・増澤直

### 監事

開発法子・丸山哲也

### 顧問

敷田麻実・奥山正樹

### 幹事

上条隆志

### 学会名変更ワーキング

湯本貴和

横山真弓

吉田正人

梶光一

鈴木克哉

## ○ 今年の野生生物保護学会大会について

開催場所：東京農業大学オホツクキャンパス（北海道網走市八坂196）  
会期：2011年10月14日（金）～10月17日（月）

◎ 詳細は学会ホームページをご覧ください。

<http://www.wcsjpn.org/taikai/2011/taikai2011.html>